



2022労働条件闘争 妥結集約(3月24日現在)

概況

	組合数	人数	妥結総合計(単純平均)		妥結総合計(加重平均)	
			額	率	額	率
正社員	147組合	255,862人	7,290円	2.50%	7,311円	2.43%
パートタイマー	101組合	463,681人	28.1円	2.68%	26.2円	2.56%

- 第二のヤマ場を迎えた3月24日10時時点で、正社員組合員は147組合、パートタイム組合員は101組合、契約社員組合員は20組合が妥結した。組合員数全体でUAゼンセンの約4割にあたる組合員の賃上げが決まった。
- 新型コロナウイルスによる打撃が大きく「特異な年」であった前年を超える妥結が続き、コロナ禍の影響が少なかった2020労働条件闘争に比べても、妥結額が上回る組合が多数出ている。
- 規模別では、300人未満の組合の妥結総合計率で300人以上の組合を上回っている。
- パートタイマーの一人あたり平均引き上げ率(制度昇給、ベア等込)は正社員を超え、第二のヤマ場終了時点において7年連続正社員を上回っている。
- 連合の妥結集計状況(3月18日回答集計)を上回る結果となっている。
- これらのことから、産業間格差、規模間格差、および雇用形態間格差の是正に向け一定の前進が図られているといえる。

1. 正社員(フルタイム)組合員の妥結状況

- ① 147組合の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は、単純平均で7,290円(2.50%)となっており、前年・前々年の同時期と比べて上回っている。
- ② 賃金体系維持が明確な104組合の賃金引き上げ分(ベア等)の単純平均は2,434円(0.81%)であり、前年・前々年同時期を上回った。
- ③ 前年・前々年と比較できる146組合の約7割が前年・前々年以上の妥結総合計額を獲得した。前年を856円、前々年を797円上回っている。
- ④ 同一組合比較の部門別ではそれぞれが前年、前々年を越える妥結額を獲得している。一昨年から継続して賃金引き上げの流れを維持する流通部門(前年差+206円、前々年差+496円)を軸に、昨年の特異な状況を乗り越え一昨年以上を上回る引き上げ水準となった製造産業部門(前年差+1,657円、前々年差+1,313円)、総合サービス部門(前年差+1,477円、前々年差+887円)においても人への投資に応える回答が続いている。
- ⑤ 規模別では、300人未満の組合の妥結総合計額・率の単純平均が7,290円・2.61%と、300人以上の組合(7,290円・2.47%)と同額、率では上回っており、規模間格差の是正が続いている。
- ⑥ 連合の回答集計(3月18日発表)では、776組合の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は加重平均で6,581円(2.14%)となっており、UAゼンセンの集計結果が上回っている。

【部門別妥結状況】

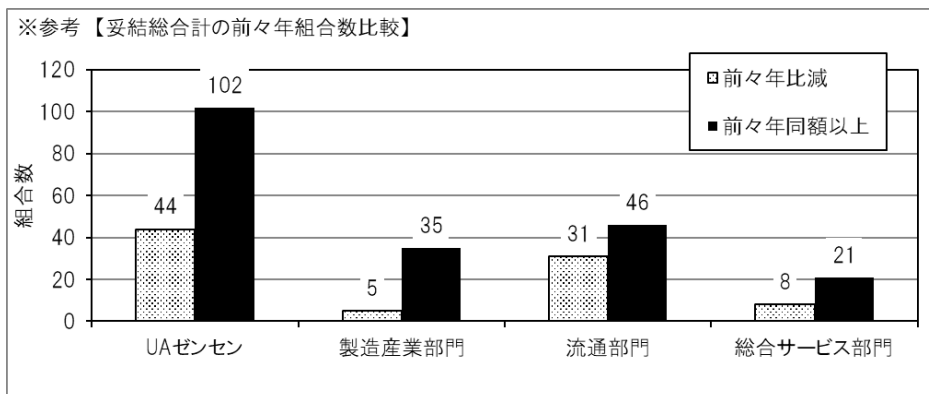
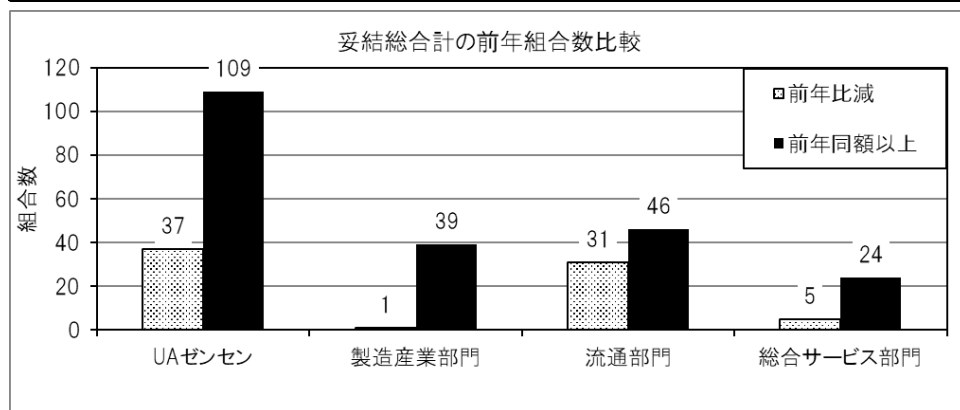
(第二のヤマ場終了時点)	総合計(制度昇給、ベア等込)引き上げの集計								(内)賃金引き上げ分が明確にわかる組合における賃金引き上げ分(ベア等)の集計							
	組合数 人数	2022妥結		2021妥結		2020妥結		組合数 人数	2022妥結		2021妥結		2020妥結			
		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)		
単純平均	全体計	147組合	7,290	2.50	6,588	2.29	7,080	2.48	104組合	2,434	0.81	1,756	0.60	2,216	0.82	
	製造産業部門	40組合	7,728	2.62	5,994	2.06	7,174	2.57	32組合	2,094	0.70	600	0.22	1,930	0.82	
	流通部門	78組合	6,766	2.37	6,854	2.43	6,600	2.30	52組合	2,490	0.85	2,590	0.89	1,910	0.66	
	総合サービス部門	29組合	8,097	2.69	7,260	2.45	8,300	2.82	20組合	2,834	0.91	2,893	0.96	3,853	1.33	
加重平均	全体計	255,862人	7,311	2.43	6,894	2.30	7,245	2.40	188,783人	2,420	0.79	1,794	0.61	2,073	0.70	
	製造産業部門	53,914人	8,853	2.69	6,841	2.10	7,940	2.53	47,415人	2,325	0.73	326	0.11	1,592	0.57	
	流通部門	180,788人	6,753	2.32	6,858	2.37	6,808	2.29	125,579人	2,407	0.80	2,484	0.84	2,080	0.68	
	総合サービス部門	21,160人	8,160	2.68	7,295	2.41	8,014	2.73	15,789人	2,805	0.89	2,273	0.78	3,746	1.27	

【部門別前年同組合比較】

		総合計(制度昇給、ベア等込)引き上げの集計					〈内〉賃金引き上げ分が明確にわかる組合の賃金引き上げ分(ベア等)の集計				
		組合数 人数	2022妥結		前年差		組合数 人数	2022妥結		前年差	
			額(円)	率(%)	額(円)	率(%)		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	全体計	146組合	7,288	2.50	856	0.28	102組合	2,447	0.82	873	0.29
	製造産業部門	40組合	7,728	2.62	1,657	0.59	31組合	2,083	0.69	1,637	0.54
	流通部門	77組合	6,755	2.36	206	0.05	51組合	2,516	0.86	260	0.08
	総合サービス部門	29組合	8,097	2.69	1,477	0.46	20組合	2,834	0.91	1,251	0.41
加重平均	全体計	251,797人	7,306	2.42	580	0.17	185,188人	2,444	0.80	685	0.21
	製造産業部門	53,914人	8,853	2.69	1,847	0.57	47,327人	2,325	0.73	2,038	0.63
	流通部門	176,723人	6,732	2.30	35	-0.01	122,072人	2,444	0.81	101	0.02
	総合サービス部門	21,160人	8,160	2.68	1,905	0.61	15,789人	2,805	0.89	1,150	0.35

※参考【部門別前々年同組合比較】

		総合計(制度昇給、ベア等込)引き上げの集計					〈内〉賃金引き上げ分が明確にわかる組合の賃金引き上げ分(ベア等)の集計				
		組合数 人数	2022妥結		2020妥結差		組合数 人数	2022妥結		2020妥結差	
			額(円)	率(%)	額(円)	率(%)		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	全体計	146組合	7,288	2.50	797	0.26	95組合	2,390	0.80	729	0.24
	製造産業部門	40組合	7,728	2.62	1,313	0.46	31組合	2,083	0.69	1,178	0.39
	流通部門	77組合	6,755	2.36	496	0.16	44組合	2,404	0.82	273	0.09
	総合サービス部門	29組合	8,097	2.69	887	0.25	20組合	2,834	0.91	1,039	0.32
加重平均	全体計	251,797人	7,306	2.42	441	0.14	161,856人	2,284	0.74	344	0.10
	製造産業部門	53,914人	8,853	2.69	973	0.28	47,327人	2,325	0.73	1,130	0.35
	流通部門	176,723人	6,732	2.30	263	0.09	98,740人	2,181	0.73	-84	-0.03
	総合サービス部門	21,160人	8,160	2.68	575	0.18	15,789人	2,805	0.89	665	0.21



【規模別妥結状況】

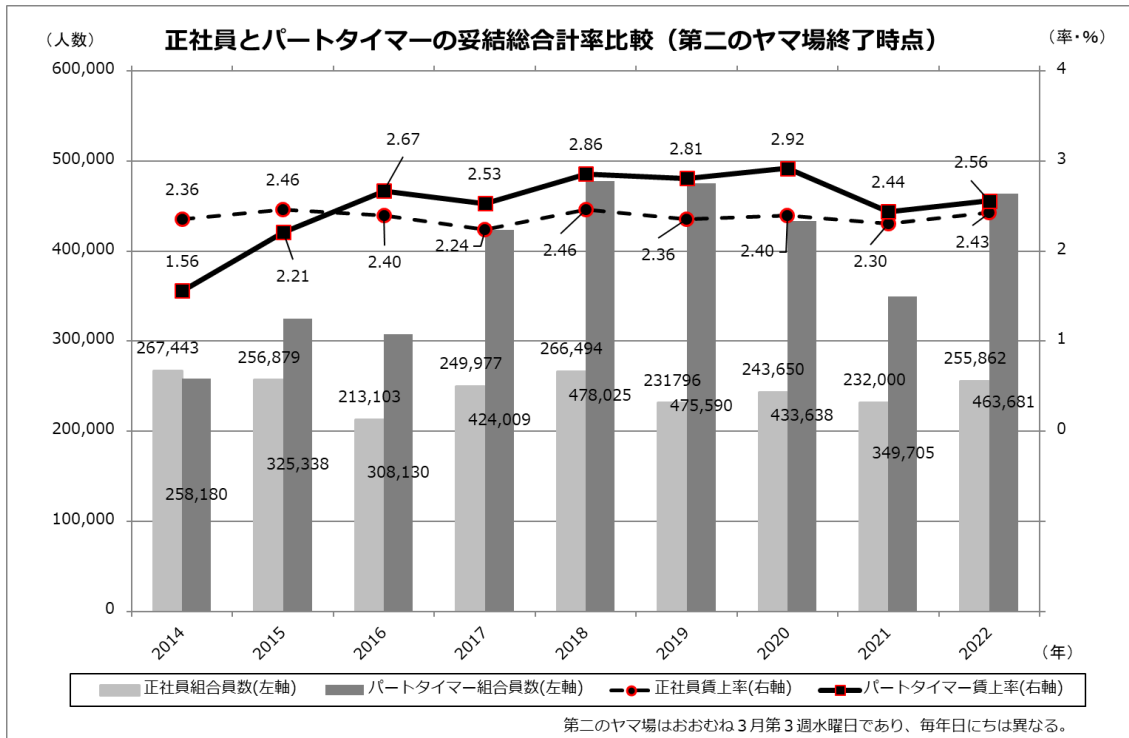
		総合計(制度昇給、ベア等込)引き上げの集計			〈内〉賃金引き上げ分が明確にわかる組合の賃金引き上げ分(ベア等)の集計		
		組合数 人数	妥結		組合数 人数	妥結	
			額(円)	率(%)		額(円)	率(%)
単純平均	全体計	147組合	7,290	2.50	104組合	2,434	0.81
	300人以上	117組合	7,290	2.47	85組合	2,489	0.83
	300人未満	30組合	7,290	2.61	19組合	2,188	0.75
加重平均	全体計	255,862人	7,311	2.43	188,783人	2,420	0.79
	300人以上	251,587人	7,310	2.42	185,790人	2,426	0.79
	300人未満	4,275人	7,402	2.56	2,993人	1,995	0.69

2. 短時間(パートタイム)組合員の妥結状況

- ① 101 組合の時間当たり賃金の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)の単純平均は 28.1 円(2.68%)の引き上げとなっている。
- ② 組合員一人あたりの平均引き上げ率(制度昇給、ベア等込)は 2.56%で正社員の 2.43%を越え、7年連続上回ることとなった。雇用形態間格差の是正を推し進める結果となっている。

【妥結状況】

(第二のヤマ場終了時点)	総合計(制度昇給、ベア等込)引き上げの集計				※参考 正社員 妥結総合計率	総合計(制度昇給、ベア等込)引き上げの集計			
	組合数 人数	2022妥結		率(%)		2021妥結		2020妥結	
		額(円)	率(%)			額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	101組合	28.1	2.68	2.50	24.2	2.34	31.9	3.12	
加重平均	463,681人	26.2	2.56	2.43	24.2	2.44	29.2	2.92	



3. 契約社員組合員の妥結状況

- ① 20 組合の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は単純平均で 5,399 円(2.28%)の引き上げとなっている。前年と比較できる 19 組合の単純平均は前年を 819 円(0.30%)、前々年を 504 円(0.16%)上回る。
- ② 組合員一人あたりの平均引き上げ(制度昇給、ベア等込)は 5,482 円(2.30%)となっている。

4. 総合労働条件の改善

第1のヤマ場終了時の妥結状況(3 月 17 日発表)を参照

以上

【問い合わせ先】
企画局・鈴木
03-3288-3520